

社 報



コンプライアンス

優良改善表彰

11月14日(水)、当社お得意先であります清水建設様から、イングループ21と呼ばれる改善提案大会において、当社の改善事例、『南洋材の代替、竹合板の実力を検証する』が優良賞を受けることができました。

安全表彰

11月30日(金)、当社お得意先であります前田組様から安全表彰をいただきました。これも現場の皆さんの努力の成果です。ありがとうございます。



最近、良くコンプライアンスという言葉を目にします。コンプライアンスとは法令遵守のことを言います。特に、企業がルールに従って公正・公平に業務を遂行することとされています。

コンプライアンスの問題として、マスコミに取り上げられる例は、最近、ものすごく増えてきています。

また世間一般に不正な手段で蓄財をしたとかいう事例には、風あたりが大変きつくなっています。

これも、格差社会と言われる現代で格差がつきすぎるとい問題から、格差が不公正によって得られたものであれば、許すことはできないという機運が完成されつつあります。

そうした中で、ゼネコンの談合問題、耐震偽装、鉄筋の本数間違い、鉄筋の材種取り違い、など、建設業界でも次々と、問題が発生し、世間を騒がせる結果となりました。



某マンション

また、食品業界ではびっくりするくらいに数々の事件が発生しています。過去にさかのぼれば、雪印の食中毒事件に始まり、牛肉の産地偽装補助金詐欺事件、不二家・ミートホープ・比内鶏・船場吉兆・マクドナルドなどなど、本当に多くの事件がありました。特に雪印は当時、売上金額1兆円を誇る大企業・大ブランドでしたが、事件をきっかけに会社は解体され、雪印ブランドは地に落ちてしまいました。

食品以外でも、三菱自動車やパロマなど人命に関わる欠陥を放置した事件などもありました。

どんな分野のどんな企業でも、法令に反する行為を行って、利益を追求してはならないということです。

当社においても、社会のこうした流れを受けて、このくらいとか、みんながやっているとか、理屈にならない理屈をつけて、不公正な行為を行わないように十分に注意したいものです。

そうした意識を持っていないと、いつか事件が発生すると思います。

年末の営業日程 12/28まで平常営業 12/29より年末年始休暇

年始の営業日程 1/6まで年末年始休暇 1/7より平常営業

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

今年も残り1ヶ月、ご安全に！

12月になり、街のあちこちクリスマスツリーを見る季節になってきました。となると、なんととはなしにせわしなくなってきました。

日本人にとって、お正月は一年を区切る大切な行事です。

現場の工程も、お正月までに……、という話が出てくる季節でもあります。区切りつけるという点では、大切な時

期であると皆が分かっているので、工程も無理が通りやすい雰囲気になってきます。工程をつめて区切りをつけるのは結構ですが、安全を軽視して、工程を優先することはあってはいけません。

工程優先の雰囲気の中でも、安全については妥協することなく、正論を通さなければなりません。

2007年 安全成績

現場災害 H19.1.1-H19.12.8	
休業災害	----- 3
不休災害	----- 2
物損災害	----- 0
その他	----- 1
合計	----- 6
交通災害 H19.1.1-H19.12.8	
人身災害	----- 1
物損災害	----- 0
合計	----- 1